（日本産業規格Ａ列４番）

様式第２号の22の２ (第８関係)

急速充電設備概要表

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目 | | 良 | 否 |
| 認証 | □有（認証機関名　　　　　　　　　　　　　　　　　）・□無 |  |  |
| 機器種別 | □蓄電池なし　・　□蓄電池内蔵 |  |  |
| 工事種別 | □新設　・　□増設　・　□全部改設　・　□一部改設  □移設　・　□改修　・　□増改設　　・　□その他 |  |  |
| 設置場所(階) | □　　　　　　階　　・　□屋上　　　・　□屋外 |  |  |
| 全出力 | ｋＷ（　　　　台）、　　　　　　ｋＷ（　　　　台）  　　　　　　ｋＷ（　　　　台）、　　　　　　ｋＷ（　　　　台） |  |  |
| 消火設備 | □消火器・□大型消火器・□スプリンクラー・□水噴霧・□ＣＯ2  □ハロン・□粉　末・□ＩＧ－５５・□ＩＧ－５４１  □窒　素・□ＨＦＣ－２２７ea・□ＨＦＣ－２３・□その他 |  |  |
| 設備概要 | 筐体の素材　□不燃性の金属材料・□その他  雨水等の浸入防止措置　□ＩＰ　　　　・□その他（　　　　　　　）  絶縁されていない場合、充電を開始させない措置　　　　 □有・□無  確実に接続されていない場合、充電が開始されない措置 　□有・□無  電圧が印加されている場合、接続部が外れない措置　　　 □有・□無  漏電、地絡、制御機能の異常を検知し、停止させる措置　 □有・□無  電圧及び電流を自動的に監視し、自動停止させる措置　　 □有・□無  異常な高温となった場合、自動停止させる措置　　　　　 □有・□無  手動で緊急停止させることができる措置　　　　　　　　 □有・□無  コネクターの落下防止措置　　　　　　　　　　　　　　 □有・□無  液体冷却ケーブル　□有・□無  冷却液が内部基盤等に影響を与えない構造　□有・□無  流量・温度異常検知及び停止措置　　　　　□有・□無  充電用ケーブル  □１本・□複数（切替開閉器異常検知及び停止措置　□有・□無） |  |  |
| 固定措置 | □アンカーボルト　　　　φ×　　　　本・□その他（　　　　　　） |  |  |
| 衝突防止措置 | □有　・　□無 |  |  |
| 蓄電池制御 | バッテリーマネジメントシステム　□有・□無  温度の異常検知及び停止措置　　　□有・□無  制御機能の異常検知及び停止措置　□有・□無 |  |  |
| 屋外設置 | □離隔距離３ｍ以上  □消防長が定める延焼を防止するための措置  □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |  |
| その他 | 製造者名　　　　　　　　　　　　・型式 | | |

備考１　項目中、□欄は該当するものに✓印を付し、下線部分には該当する内容を記入すること。

２　良否欄は、記入しないこと。

３　設置場所ごとに作成すること。